

第6節 長田区

(1) 母子保健事業

①子育て情報発信

「ためまっぷながた」による情報発信

子育てイベント告知を充実するため、地域の子育てイベントを発信する Web サイト「ためまっぷながた」をまちづくり課、応援プラザ長田と協力して開設。

②ながたっ子サポート隊 情報交換会・スキルアップ講座

目的：子育て支援養成講座修了者、主任児童委員、マエストロ養成講座修了者等が「ながたっ子サポート隊」として登録し、サークル支援や見守り等、地域の子育て支援を行う。

内容：新型コロナウイルス感染症の影響により、地域での活動は困難だったため、コロナ禍にある子育ての現状や課題、今後の活動のあり方についてアンケート調査を実施。

*ながたっ子サポート隊登録者 63 人（令和 2 年度末）

③ハッピーむし歯予防事業

目的：子どものう蝕有病率やむし歯の未処置歯率が高い長田区において、妊娠中からの啓発や歯磨き教室などを区内の関係機関と連携しながら実施することで、むし歯予防、及びむし歯治療を推進する。

内容：ア 長田区むし歯予防のための検討会の開催

新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

アンケートにてコロナ禍でのハッピー虫歯予防事業の取り組みについての意見集約。

イ むし歯未処置者への治療勧奨

保育所・園 1～5 歳児クラスのむし歯未処置児を対象とし、治療勧奨を行う。

ウ チラシ・歯ブラシの配布による啓発

(1) 1 歳 6 ヶ月健診時にリーフレット・歯ブラシを配布

(2) 4 ヶ月健診の案内にリーフレットを同封

(3) イベントや子育てサークルでリーフレット・歯ブラシを配布

エ 妊婦のむし歯予防の啓発

長田区歯科医師会が作成したリーフレットを母子手帳交付時に配布

④まち育て（子育て）サポーターの配置

目的：子育てサークルの立ち上げや自主活動支援を行い、地域の親子の孤立・育児不安を予防する。

内容：まち育てサポーター 2 名配置

⑤命の感動体験事業

目的：小学生が区内の乳幼児と触れ合い、その母親から出産育児の様子を聞き、乳幼児の成長をみることで、命の大切さや生きる力を感じてもらう。

内容：

対象者	実施状況
御蔵小学校6年生19人	令和2年10月5日
池田小学校6年生40人	令和2年10月13日

(2) 成・老人保健事業

①多職種連携による地域のネットワーク形成と在宅生活に関する情報発信

目的：高齢化が進む中で、区民の方が最後まで住み慣れた自宅で暮らし続けていけるよう保健・医療・介護に関する専門職種の連携を図ると同時に、在宅療養が必要になった場合に必要なサービスを適切に選択できるよう情報発信を行う。

元年度実施していたフォーラムについて、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

②認知症対策（～長田区地域と進める認知症早期発見システムの構築～）

目的：高齢化率の高い長田区において、高齢者を支援する多くの関係機関や団体等とともに「長田区地域と進める認知症早期発見システム構築検討会」を設置して、認知症の早期発見・早期対応のための地域における連携協力体制の整備と総合的・継続的な支援対策の仕組みづくりを検討し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりをめざす(令和2年度は下記の取り組みを実施)。

内容：

ア 将来あんしん登録制度

登録者167人（令和3年3月末現在）

介護予防啓発講演会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ ご近所見守りシートの活用

あんしんすこやかセンターを通して地域の支援者へ配布中

ウ 認知症SOSネットワーク

認知症サポーター養成講座フォローアップ研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

認知症サポーター養成講座(長田区役所職員向けに計2回開催、延べ39人参加)

エ 認知症ケアに携わる専門職の認知症対応力向上研修

専門職ができる認知症のケアについて（令和2年9月17日開催/49人参加）

オ 認知症介護者のつどい 業務見直しにより中止

カ 認知症早期発見システム構築検討会開催（令和3年2月17日開催）

キ 「脳のすこやか健康手帳」配布中

ク 「認知症ケアネット」配布中

ケ 高齢者声かけ・見守り対応訓練の実施

認知症になっても安心して住み続けられるまちづくりを目指して、地域で認知症サポーター養成講座と訓練を開催。

- (1) 池田宮川あんしんすこやかセンター園域 (令和2年9月12日開催/29人参加)
- (2) 御蔵あんしんすこやかセンター圏域 (令和2年10月25日開催/29人参加)
- (3) 西代あんしんすこやかセンター圏域 (令和2年11月19日開催/25人参加)
- (4) 新長田あんしんすこやかセンター圏域 (令和2年12月4日開催/26人参加)
- (5) 丸山あんしんすこやかセンター圏域 (令和2年度開催予定も新型コロナウイルス流行の為開催できず)

③各種イベントでの健康づくり啓発事業

新型コロナウイルス感染症増加に伴う緊急事態宣言等のため、下記イベントが中止や規模縮小等され、啓発事業は実施できなかった。

- ・神戸常盤大学「健康フェア」
- ・ふたば学舎「まちの文化祭」

④結核啓発事業

ア 「結核ハイリスク健診」

目的：高齢者や外国人など健診を受ける機会の少ない人に対して結核健診の場を提供し、結核の早期発見・早期診断、結核予防の啓発を図る。

内容：胸部X線検査・喀痰検査（必要時）

令和2年10月8日（日） 大国公園（受診者28人、内外国人13人）

イ 日本語学校を対象とした健康教育

結核等の感染症に関する知識の提供や健康管理について講義を行った。

令和2年11月19日（木） 参加者25人